

沼津・ふるさとの街

ようこそ、ようこそ、海の人
ごきげんいかがですか
ようこそ、ようこそ、山の人
お変わりないですか
しばらくご無沙汰しています
いえいえいえ こちらこそ
そんなあいさつ できるのも
幸せ幸せ一つずつ 分けあう街だよ
あなたとわたしのこの沼津
ふるさとの街だよ
ようこそ、ようこそ、旅の人
おつかれさまですね
ゆっくり、ゆっくり、くつろいで
楽しいひとときを
狩野川見下ろす香貫山
大瀬崎から富士の山
遠い昔をそのままに
伝えて伝えて懐かしい 香りの街だよ
あなたとわたしのこの沼津
ふるさとの街だよ
ようこそ、ようこそ、海の人
ようこそ、山の人
ようこそ、ようこそ、旅の人
微笑みありがとう
愛鷹山のふもとから 千本松林まで
今日はぐるりと輪になって
手拍子、手拍子、合わせよう
溶け合う街だよ
あなたとわたしのこの沼津
ふるさとの街だよ
あなたとわたしのこの沼津
ふるさとの街だよ
あなたとわたしのこの沼津
ふるさとの街だよ

見上げてごらん夜の星を

見上げてごらん 夜の星を
小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せを うたってる
見上げてごらん 夜の星を
僕らのように 名もない星が
ささやかな幸せを 祈ってる
手を繋ごう 僕と
追いかけてよう 夢を
二人なら 苦しくなんかないさ
見上げてごらん 夜の星を
小さな星の 小さな光が
ささやかな幸せを うたってる
見上げてごらん 夜の星を
僕らのように 名もない星が
ささやかな幸せを 祈ってる

赤鼻のトナカイ

真っ赤なお鼻のトナカイさんは
いつもみんなの笑い者
でもその年のクリスマスの日
サンタのおじさんは言いました
暗い夜道はピカピカの
おまえの鼻が役に立つのさ
いつも泣いてたトナカイさんは
今宵こそはとよろこびました

ジングルベル

雪をけり 野山越えて
滑り行く 軽いソリ
歌声も 高らかに
心も勇ましく ソリの遊び
ジングルベル ソリの遊び
今日は楽しい ソリの遊び
ジングルベル ソリの遊び
さあさ行こうよ ソリの遊び
鈴が鳴る

蛍の光

蛍の光 窓の雪
ふみ読む月日 重ねつつ
いつしか年も すぎの戸を
あけてぞ今朝は 別れゆく
止まるも行くも 限りとして
かたみに思う ちよるすの
心のはしを ひとことに
さきくとばかり うとうなり
筑紫のきわみ みちの奥
海山遠く へだつとも
その真心は へだてなく
ひとえに尽くせ 国のため

よろこびの歌(歓喜の歌)

晴れたる青空 漂う雲よ
小鳥は歌えり 林に森に
心は朗らか よろこびみちて
見かわす 我らの明るき笑顔
花咲く丘べに いこえる友よ
吹く風さわやか みなぎる日差し
心は楽しく 幸せあふれ
響くは 我らのよろこびの歌